



# 中央区

※保健だよりは毎月15日号に掲載しています。

人口 180,622人

世帯数 108,818世帯

※上記は国勢調査結果(速報値)に基づく平成23年5月1日現在推計。速報値では男女別人口は公表されていません。確報値は平成23年秋頃に公表予定です。

## 中央区役所

〒810-8622 中央区大名二丁目5-31

区役所電話番号案内

TEL 714-2131

区ホームページ

<http://www.city.fukuoka.lg.jp/chuo/>

期=日時、期間 所=場所 対=対象 定=定員 料=料金、費用 持=持参 託=託児 申=申込み 問=問合せ ☎=電話 F=ファクス HP=ホームページ ✉=メール

災害はいつ起こるのかわかりません。いざというときのため、日頃から防災への備えが大切です。各校区や各公民館でも、防災についてのさまざまな取り組みを行っています。

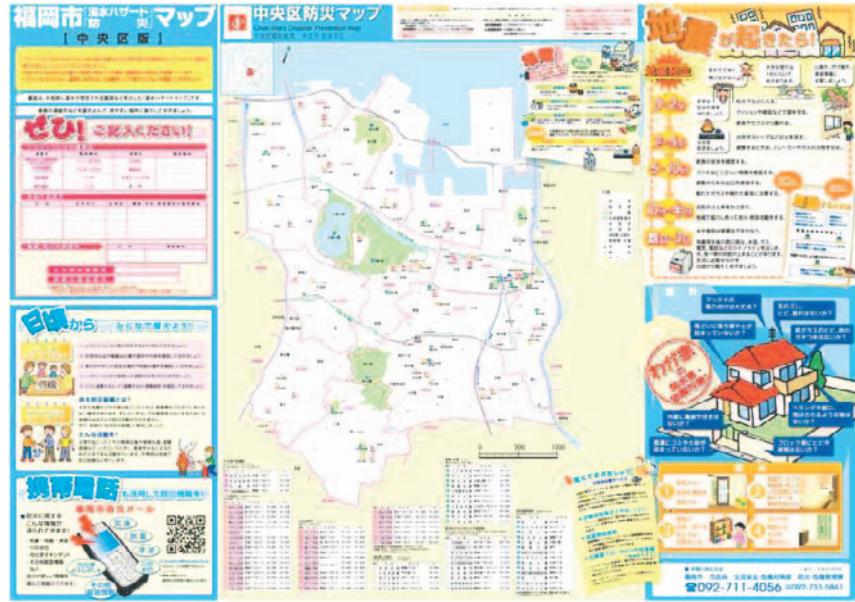
## 地域のための防災講座

簀子

簀子公民館は、一人ひとりが「安心して安全で住めるまちづくり」について考えるため、5月12日に防災講座を開催。当日は雨の中、約30人の地域住民が参加しました。

講座の前半は、市の防災・危機管理課の職員が、地震の仕組みや西方沖地震発生時の状況について説明。過去の震災による建物被害の映像が流れると、参加者たちは驚き、真剣に見入っていました。

後半は、防災士のボランティア組織「博多あん・あん(安心・安全)リーダー会」事務局長の濱本朋久さんが、簀子校区周辺の地盤の特徴や地域防災の心得などを話しました。また、自分自身の命を守るには何をすべきか考えるため、参加



「もしも」のときあなたを守る「浸水ハザード・防災マップ」

## 中央区の浸水ハザード・防災マップができました

市は、大雨や地震時に役立つ防災情報をまとめた、浸水ハザード・防災マップ(A1サイズ594mm×841mm・表裏)を作成しました。

浸水ハザード面には、那珂川・樋井川のはん濫と豪雨による浸水想定区域および浸水した場合に想定される水深を色別で表示しました。防災面(上写真)には、避難が必要なときの、一時避難所(公民館など)や収容避難所(小・中学校など)などを表示しています。

もしものときどこに避難すべきか、避難所の所在地や道順などを確認しておきましょう。また、マップ

に記載されている避難時の心得などを、日頃から確認しておくことも大切です。

浸水ハザード・防災マップは全世帯に配布します。\*本紙1面から3面に関連記事。

### ●防災情報に注意しよう

テレビやラジオの防災情報に注意しましょう。避難勧告等が発令された場合は、区役所職員等の避難誘導に従って避難してください。福岡市防災・危機管理情報ホームページ(<http://bousai.city.fukuoka.lg.jp/>)では、注意報や警報の他、雨量や河川水位の情報、防災の知識などを提供しています。

### 【問合せ先】

区総務課 ☎718・1056 ⑦714・2141



画像を使い分かりやすく説明

者は西方沖地震の時の対応を振り返りながら話し合い、家具の転倒防止や避難所の確認などの重要性を再認識しました。

講座に参加した守口のり子さんは「地震の怖さを、高齢者にも分かりやすく説明してもらい、防災意識がさらに高まりました」と話していました。

簀子公民館長の遠藤和子



防災の重要性を再確認



## 警固公園のプランターの花が変わりました

インパチェンス

ポーチュラカ

天神のまちづくり組織We Love 天神協議会は、「まちがキレイになれば、人の心もキレイになる」という考えのもと「きれいな天神プロジェクト」を実施しています。その一環として、5月13日に警固公園内にあるプランターの花の植え替えを行いました。

今回植えられた花は、インパチェンス579株とポーチュラカ975株です。インパチェンスはホウセンカ的一种で、一重咲きの花を咲かせ、ポーチュラカは3色ぐらゐの色とりどりの花を咲かせています。花いっぱい警固公園に

出掛けてみませんか。☎We Love 天神協議会事務局 ☎734-8750 F734-1230 HP <http://welovetenjin.com/>



花を植えて、まちをキレイにする参加者

## 舞鶴公園さんぽ道 第3回

たもんやぐら 多間櫓



福岡城には多くの門や櫓、御殿などが建てられていましたが、明治時代以降、大半の建物が取り壊しや、移築により城内から消えていきました。現在、城内に残っているのは、祈念櫓(伝)潮見櫓、下之櫓御門、多間櫓の4棟だけです。(名島門と長屋門は別の場所から移築された建物です。)多間櫓は長屋状の

櫓で、本丸南西側の南丸(二ノ丸南側)に位置します。戦後、短期大学の寮として使われていたが、1971(昭和46)年に国の重要文化財に指定されました。棟札から1853(嘉永6)年に建て替えられたことが判明しており、2階建ての北隅櫓と西隅櫓の間に60呎を超える多間櫓(平櫓)が続いています。南側には福岡城では数少ない3階建ての南三階櫓が存在しましたが、現在は残っていません。本来、多間櫓は、土塀で守る部分をさらに強固な櫓に変えたもので、それだけこの部分の守りを重視したことが分



重要文化財 福岡城南丸多間櫓 (奥が西隅櫓)

かります。櫓の中は16の部屋に分かれており、石垣側には「石落とし」や「狭間」(鉄砲を撃つ小窓)を設け、戦いに備えましたが、普段は倉庫などとして使われていました。全国的に見ても多間櫓の現存例は少なく、貴重な建物です。(文化財整備課主査 中村 啓太郎)

### ホームページ紹介 「中央区みどころ情報発信館」

中央区は、多くの人が集まる活気あふれる場所であるとともに、豊かな自然や歴史ある史跡、地域に根付く文化などの魅力がいっぱいです。中央区役所のホームページに掲載している「中央区みどころ情報発信館」は、魅力あふれる中央区を多くの人に知ってもらうためのページです。区民ボランティア「ちゅうおうPRサポーター」が住民ならではの視点で取材を行って作成した、思わず出掛けたくなる見どころ紹介記事を掲載しています。

[中央区みどころ情報発信館](#)

検索



# 中央区

※保健だよりは毎月15日号に掲載しています。

6 2011 June

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

7 2011 July

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

期=日時、期間 所=場所 対=対象 定=定員 料=料金、費用 持=持参 託=託児 申=申込み 問=問合せ ☎=電話 F=ファクス HP=ホームページ ✉=メール

## ふれあいサロンボランティア養成講座

高齢者や障がい者などの仲間づくりや交流を目的に、公民館などで行われているふれあいサロンで、ボランティアとして活動してみませんか。期7月13日～8月10日の毎週水曜日。全5回。午後1時半～3時半。所中央市民センター(赤坂二丁目5-8) 対区内に住む、ふれあいサロンの活動に関心がある人 定20人 料無料 申問はがきかファクス、メールに講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて区社会福祉協議会(〒810-8622住所不要 ☎737-6280 F737-6285 ✉chuouku@fukuoka-shakyo.or.jp)へ。応募多数のときは抽選。

## 共育デイキャンプ

障がいがある子どもたちと、中央児童会館の自然体験クラブ「どんぐり」に所属する子どもたちが、自然の中で川遊びやレクリエーションを行い交流します。期7月25日(月)市役所に午前9時集合。午後4時半解散予定。7月16日(土)午前10時～11時半に活動内容などを説明する保護者同伴のオリエンテーションが行われます。所棚田親水公園(朝倉郡東峰村) 対特別支援学校が特別支援学級に通う小学4～6年生 定10人 料1,000円 申問電話か、はがき、ファクス、メールに住所、氏名(ふりがな)、年齢、学校名、学年、電話番号を書いて、7月1日(必着)までに区社会福祉協議会ボランティアセンター「共育デイキャンプ」係(〒810-8622住所不要 ☎737-6280 F737-6285 ✉chuouku@fukuoka-shakyo.or.jp)へ。応募多数のときは抽選。



一緒に遊ぼう!

## 普通救命講習

一刻を争う救急患者を救うには、救急車が到着するまでの間、その場に居合わせた人による適切な応急手当が重要です。大切な人の命を救うため、心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)の使用法など、正しい知識と技術を身に付けませんか。期所下表のとおり 対市内に住むか通勤・通学する人 料無料 申問電話で中央消防署警備課(☎524-1501 F526-3079)へ。市ホームページ(アドレスは本紙1面参照)の「インターネット手続サービス」からも申し込みできます。



日付	時間	場所	定員
6/22(水)	10:00～13:00	中央市民センター	先着50人
7/7(木)		草ヶ江公民館	先着30人
7/16(土)	9:30～12:30	中央消防署3階講堂	先着30人
7/28(木)	10:00～13:00	中央市民センター	先着50人

## 安心子育て応援セミナー～生後2、3カ月の子育てを応援します～

生まれたばかりの赤ちゃんとの生活に不安を感じていませんか。赤ちゃんの育ちや赤ちゃんとの関わり方を学び、保護者同士の交流を通して育児の不安を解消しましょう。期7月11日(月)午後1時半～3時半 所あいれふ6階作業療法室(舞鶴二丁目5-1) 対区内に住む第1子の乳児(平成23年4月、5月生まれ)とその保護者 定先着20組 料無料 申問6月15日(水)午前9時から電話で区地域保健福祉課(☎718-1111 F734-1690)へ。



## 中央体育館 チャレンジ!!夏休み子ども体操教室

跳び箱やマットを使い、器械体操を中心としたさまざまな運動を行います。期7月25日(月)～29日(金)の午前10時～11時半。全5回。所中央体育館 対小学1、2年生 定30人 料3,100円 申問往復はがきに教室名、住所、氏名(ふりがな)、年齢(学年)、性別、電話番号を書いて、6月30日(必着)までに中央体育館(〒810-0042中央区赤坂二丁目5-5 ☎741-0301 F741-0617)へ。応募多数のときは抽選。

## 国民健康保険料の支払いは口座振替で

平成23年度の国民健康保険料の納入通知書または決定通知書を送付します。年間の保険料と納付方法を確認し、納付してください(詳細は本紙5面参照)。

国民健康保険料の支払いは口座振替が便利で安心です。毎月納付に行く手間が省け、納め忘れもありません。ぜひ、口座振替をご利用ください。申納入通知書と預貯金通帳、通帳届出印を持って、取引口座のある金融機関または区保険年金課窓口へ。区保険年金課(☎718-1124 F725-2117)

## 中央市民センター ホール利用申込み休止のお知らせ

中央市民センターの舞台改修工事を行うため、平成24年1月4日(水)～2月3日(金)までホールを利用できません。それに伴い、7月1日(金)から始まる平成24年1月のホール利用申込みも併せて休止します。平成24年2月4日以降の利用申込みは8月1日(月)から受け付けます。区中央市民センター(☎714-5521 F714-5502)

保健だより 区保健福祉センター(保健所) 舞鶴二丁目5-1 あいれふ5.6階

【申込み・問合せ先】①健康づくり係☎761-7340 F734-1690 (Fは①～⑧共通) ②栄養担当☎761-7340 ③母子保健担当☎761-7338 ④精神保健福祉係☎761-7339 ⑤エイズダイヤル☎712-8391 ⑥医療安全相談窓口☎761-7325 ⑦地域保健福祉課☎718-1111

内容	実施日		受=受付時間 実=実施時間	予約	対象・料金・その他 (場所の記載がないものは保健所で実施。)	申問
	6月	7月				
よかドック(特定健診)	30(木)	11(月)	受9:00～10:30	要	対国民健康保険証の受診対象者欄に記載されている人 料500円	
がん検診	胃がん	30(木)	11(月)	受9:00～10:30	要 対35歳以上 料600円	
	子宮頸(けい)がん	30(木)	11(月)	受9:00～10:30	要 受診は2年度に1回。対20歳以上 料400円	
	乳がん	30(木)	11(月)	受9:00～10:30	要 受診は2年度に1回。対料40歳代1,300円、50歳以上1,000円	
	大腸がん	30(木)	11(月)	受9:00～10:30	要 対40歳以上 料500円	
肺がん・結核検診	30(木)	11(月)	受9:00～10:30	要	【胸部間接撮影】対40歳以上【喀痰(かくたん)細胞診検査】対喫煙者など一定の条件に該当する50歳以上 料700円	①
結核健診	30(木)	11(月)	受9:00～10:30	要	対18歳以上	
骨粗しょう症検査	30(木)		受9:00～10:30	要	対40歳以上 料500円	
風しん抗体検査	21(火)	19(火)	受9:00～11:00	-	対成人女性(妊婦を除く) 料720円	
B型・C型肝炎ウイルス検査	21(火)	19(火)	受9:00～11:00	-	対20歳以上	
運動きっかけ教室		14(木)	実13:30～15:30	要	講話と実技。	
離乳食教室	27(月)		実13:00～15:00	-	離乳食の進め方の講習(試食あり)。	
栄養相談		1(金)	実10:00～12:00	要	乳幼児や高齢者、肥満、高血圧、高脂血症の人の食事などの相談。	②
母子(赤ちゃん)何でも相談	30(木)	21(木)	実13:30～15:30	要		
母子(赤ちゃん)何でも相談	27(月)		実13:30～15:00	-	助産師による妊娠、出産、育児などの相談。体重測定あり。	③
マタニティスクール		1(金)、8(金)、15(金)、22(金)	実13:30～15:30	-	妊娠、出産、育児についての講義と実技。対妊婦とその家族	
心の健康相談		14(木)	実9:30～11:00	要	精神科医による相談。	④
精神保健家族講座		21(木)	実13:30～15:00	要	講義「統合失調症の症状と治療について」対精神障がい者の家族	
エイズ・性感染症の相談	月～金曜日(祝日は除く)		実9:00～17:00	-		⑤
エイズ即日検査	毎週火曜日(祝日は除く)		実9:00～10:30	要	匿名で検査。結果説明は採血からおおむね1時間後。	
	第2日曜日		実14:00～15:00	-	匿名で検査。結果説明は採血からおおむね1時間後。対先着50人	
医療相談	月～金曜日(祝日は除く)		実9:30～11:30	-	区内にある医療機関などに関する相談。	⑥
校区での健診など	母子巡回健康相談	乳幼児の相談。予約不要。受所13:30～14:00	対7/13(水)=草ヶ江公民館、7/14(木)=警固公民館			⑦



70歳以上の人や市民税非課税世帯の人などは、証明書の提出によって検診・検査等の費用が無料になります。事前に確認を。